

# 守谷市立郷州小学校教職員コンプライアンス宣言

守谷市立郷州小学校長 中原 卓治

私たち郷州小学校教職員は、児童一人一人がもてる力を発揮し活躍できる、安心安全な学校教育を目指しています。この実現に向け、法令を遵守し、強い使命感をもち、自己研鑽と修養に努め、質の高い教育実践ができるよう、以下について不断の努力のもと取り組むことを宣言します。

## 1 法令及び不祥事防止のためのルールを遵守するための具体的な対応策

- (1) 定期的な研修と、職員の当事者意識の涵養
  - ① 職員会議における計画的なボトムアップ研修
  - ② 臨時、適時に実施される管理職によるコンプライアンス研修
  - ③ 日常的に風通しのよい職員室経営
  - ④ ロールプレイやケーススタディを通じた実践的なシミュレーション研修
- (2) 迅速な規則遵守状況確認のための同僚性の高揚
  - ① 規則遵守状況についてのチェックリストの活用
  - ② 教職員の相互で業務に当たれる学年・ブロックチームの編成
- (3) 明確な情報共有制度の整備
  - ① ヒヤリハット事例の共有による日常生活における危機管理意識の醸成
  - ② 出席確認表を活用した定期的な出席状況の確認および情報共有
  - ③ 臨時職員集会、臨時教育支援会議等における迅速な情報共有

## 2 体罰・わいせつ・セクハラの根絶に向けた具体的な対応策

- (1) 生徒指導・教育相談時における、不適切な指導の根絶
  - ① 指導中の不適切な行為（体におやみに触れる、威嚇するなど）の根絶に向けた共通理解の徹底
  - ② 管理職を含む複数態勢、チーム態勢で実施する積極的な生徒指導の徹底
  - ③ スクールカウンセラーなどの外部専門家の研修による、職員の教育相談技術の向上
  - ④ 定期臨時に実施されるケース会議を通じた児童特性の理解と適切な対応における組織対応
  - ⑤ 職員が不安や悩みを抱えこまないようにするための、風通しのよい職場環境の構築
  - ⑥ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる職員の児童対応へのサポート
- (2) 誤解を招く行為を防ぐための教職員への啓発
  - ① 定期的な研修の実施（わいせつ事案の具体例の共有、リスクの理解、適切な行動規範、疑わしい行為の回避など）
  - ② 観察と報告の徹底（複数体制での児童対応の徹底、児童へのデジタル相談窓口の利用促進など）

## 3 個人情報の管理を徹底するための具体的な対応策

- (1) 学校で得られた個人情報の適切な取り扱い
  - ① 個人情報管理の徹底（USBなど、ストレージデバイス使用の禁止）
  - ② データ保管の厳格化（持ち出しの禁止、整理整頓）
  - ③ データ誤送信防止の徹底（二重チェックの実施、ゆとりある業務対応のマネジメント）

## 4 交通法規および安全運転の遵守、飲酒運転の根絶

- (1) 飲酒運転根絶に向けた研修の実施
  - ① 飲酒運転の危険性および犯罪性の認知
  - ② 具体的な事例研修（法的な罰則規定および身分上の処分についての理解、被害者や周囲への影響についての考察など）を通じた当事者意識の涵養
- (2) 厳格な校内チェック体制
  - ① 宴席参加確認表の活用、同僚性の向上、違和感の共有
  - ② 交通事故発生時の対応の徹底。（警察・校長または教頭）へ連絡を徹底）